

年間指導計画表

教科・科目	保健体育科・保健	単位数	1
		学科・学年・学級	普通科普通・第1学年男女 普通科創造表現コース第1学年男女

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
使用教科書・副教材等	現代高等保健体育・現代高等保健体育ノート(大修館書店)

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について関心を持ち, 意欲的に取り組もうとする。	授業 提出物 定期テスト	30%
b. 思考・判断・表現	現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について, 課題の解決を目指して総合的に考え, 判断し, それら表現している。	授業 提出物 定期テスト	30%
c. 技能			
d. 知識・理解	現代社会と健康, 生涯を通じる健康, 社会生活と健康について課題解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	授業 提出物 定期テスト	40%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点			
					a	b	c	d
前期	4	10	欲求と適応機制	欲求と脳の働き, 人間のさまざまな欲求, 欲求不満に対処するための適応機制について理解し, 説明することができる。心身相関のしくみとストレスの原因, ストレスの影響と心の健康について理解し, 説明することができる。ストレスの原因へのさまざまな対処法について理解し, 説明することができる。自己実現と心の健康との関係, 自己実現の道すじと達成について理解し, 説明することができる。交通事故の現状と要因。交通安全の現状とその要因について理解し, 説明することができる。	○	○		○
			心身の相関とストレス		○	○		○
	5		ストレスへの対処		○	○		○
			心の健康と自己実現		○	○		○
			交通事故の現状と要因		○	○		○
	6		交通社会における運転者の資質と責任		○	○		○
			《第1回考査》		○	○		○
	7		安全な交通社会作り		○	○		○
	8		応急手当の意義とその基本		○	○		○
	9		心肺蘇生法		○	○		○
	日常的な応急手当	○	○		○			
	《第2回考査》	○	○		○			

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	
後期	10	7	私たちの健康のすがた	わが国における健康水準の変化、わが国における健康問題の変化について理解し、説明することができる。	○	○		○	
			健康のとらえ方	健康についての多様な考え方、健康の成り立ちとその要因について理解し、説明することができる。	○	○		○	
	11		健康と意志決定・行動選択	意志決定・行動選択とそれに影響を与える要因、健康的な意志決定・行動選択を実現する工夫について理解し、説明することができる。	○	○		○	
			健康に関する環境づくり	健康づくりを支える環境、ヘルスポモーションの考え方にもとづく環境づくりについて理解し、説明することができる。	○	○		○	
			生活習慣病とその予防	生活習慣病について呼称の由来や病例を説明することができ、また、生活習慣病の予防について理解し、説明することができる。	○	○		○	
	12		食事と健康	健康的な食生活の重要性と意義健康的な食生活習慣の形成について理解し、説明することができる。	○	○		○	
			運動と健康	健康からみた運動の意義、健康づくりのための運動習慣の形成について理解し、説明することができる。	○	○		○	
			《第3回考査》		○	○		○	
	1		10	休養・睡眠と健康	健康からみた休養・睡眠の意義、健康からみたよりよい休養・睡眠のとり方について理解し説明することができる。	○	○		○
				喫煙と健康	喫煙の健康影響、喫煙開始の要因と依存性、喫煙に対する日本や世界の対策について理解し、説明することができる。	○	○		○
	飲酒と健康	飲酒による健康への短期的および長期的影響、飲酒の開始要因と社会問題、飲酒の健康被害を防ぐさまざまな対策について理解し、説明することができる。		○	○		○		
2	薬物乱用と健康	薬物乱用や薬物依存による健康への悪影響、薬物開始要因と社会問題、薬物乱用防止による健康被害を防ぐさまざまな対策について理解し、説明することができる。		○	○		○		
	現代の感染症	感染症、新たに注目される感染症、再び問題となっている感染症について理解し、説明することができる。		○	○		○		
	感染症の予防	感染症予防の原則、現代の感染症についての社会と個人に分けた対策について理解し、説明することができる。		○	○		○		
3	性感染症・エイズとその予防	性感染症・エイズとは何か、性感染症・エイズについての個人と社会に分けた予防対策について理解し、説明することができる。		○	○		○		
	《第4回考査》			○	○		○		
【その他】									
<p>「保健」という科目は、「健康を保つ」ことを学ぶ授業で、毎週1時間行われます。健康問題がテレビや新聞等で大きく取り扱われる現状の中で、正しい情報を取り入れ適切な生活行動を選択できるようになることが求められています。「保健」では、自分や家族の健康を保持増進するための基本的な事項を理解するだけでなく、日常生活の中の課題を見つけ出し解決の方法を導き出すことができるような授業を展開します。日常生活において、空気と同じようにあって当然、なくなると困るもの、それが健康です。毎日の生活の中で「体の健康」「心の健康」に目を向けましょう。</p>									